

東吾野地区



八徳の一本桜

東吾野地区は飯能市の北部に位置しており、良く手入れされた杉、檜の美林と高麗川の清流、「ほたる」の飛び交う支流もあり、恵まれた自然環境の中に位置している。

また、歴史文化遺産も多々あり、四季をとおして、地区外から訪れる人達も多く、山里風景の美しい郷である。

少子化、高齢化、人口減少は避けられない現実であるが、各大字を中心にして、地域振興の活動は活発に行われている。

また、隣近所での交流は盛んで、お互いに助け合う土壌は、先人から受け継がれており、心豊かな「ほっこり」した地域である。

活動実績

東吾野地区まちづくり推進委員会は、幾つかの専門部会を立ち上げ、活動を展開している。広報部会では「おらがんち」で情報発信、健康づくり部会では「地域を歩こう」「認知症予防講座」、食文化伝承部会では「餅つき」「豚汁づくり」、文化遺産部会では地域の隠れた「文化遺産の確認」等々が実施され、それぞれで実績をあげている。

「まちづくり推進委員会」「ふくしの森・東吾野」の組織を統合し、より地域の実情に合わせた活動を展開することとした。組織の統合により、より多くの地域の人達の協力が得られるのと、「地域づくり」を「点」としてではなく、「面」としての広がりがみえてきている。

平成28年7月より地域住民との交流・情報交換を目的に日用品や食材確保の移動販売車を巡回させる事業が軌道に乗りつつある。

現状と課題

東吾野地区は、心温かい、人情味のある穏やかな山里である。近隣との連帯感も厚く、お互いに助け合って生活していく「心くばり」の育まれている地域といえる。歴史遺産も多々あり、良く手入れされた美林にも囲まれ、山・川等、自然環境に恵まれた地域でもある。古くから訪れる人たちも多いが、地域では「エコツーリズム」も実施され、地域の価値観が見直されてきている。また、農林産物の販売も一部では行われており、高齢者の生きがい対策にもつながっている。

課題は山間地域の共通の問題であるが、少子化、高齢化、それに伴う人口減少と自然災害に対する対応が地域の大きな課題である。

また、合わせて「空き家対策」「耕作放棄地の増加」「高齢世帯のサポート」等々が課題として浮かび上がってくる。「まちづくり推進委員会」「山間地域振興計画」「ふくしの森・東吾野」「民生委員会」「母子愛育会」等々が培われた組織をより進展させ、地域内で情報交換し、行政との協力体制をより強固にしていかなければいけないと思っている。

また、この地に住む私達自身の責任として「自分達の地域を自分達で」「自分達で出来ることは自分達で」を合言葉として地域づくりに励んでいきたい。

将来像

安心して住みやすく、心豊かな人情あふれる
「ほっこり」した、山里風景の美しい郷

サブテーマ

- 地域づくりの情報の発信
- 地域の資源の活用と食文化の伝承
- 高齢者の生きがいと少子化への対応
- 地域文化遺産のまとめと継承
- 自然災害等に対する対応

東吾野地区協働計画「アクションプラン」



将来像

安心して住みやすく、心豊かな人情あふれる
「ほっこり」した、山里風景の美しい郷

サブテーマ

地域づくりの情報の発信

地域の資源の活用と食文化の伝承

高齢者の生きがいと少子化への対応

地域文化遺産のまとめと継承

自然災害等に対する対応

アクションプラン

「おらがんち」の発行、全戸配布
年2回発行する<予定>

「ほっこりまつり」の開催

エコツーリズムの実施

地元野菜の活用<豚汁づくり>

餅つきの伝承

農林産物の販売、地域特産品の製造・販売

「ほっこりまつり」の開催

各地区での「ふれあいサロン」の実施

支え合い活動と地域の見回り活動

空き家対策への協力

「故郷に帰ろう」キャンペーン

地区毎の歴史、自然文化遺産のまとめ

「地域を歩こう」「地域を知ろう」の活動

東吾野 50 の「おらが自慢」の選定と継承

自治会との協力体制の構築

防災組織づくりへの協力

★アクションプラン①「【おらがんち】の発行」

〔目的〕

地域づくりの情報発信

〔取り組み方〕

広報委員会を組織し、広報紙を発行する。全戸配布。

★アクションプラン②「【ほっこりまつり】の開催」

〔目的〕

地域振興と住民相互のふれあい

〔取り組み方〕

11月に実施。各地区から屋台の出店。公民館活動グループの出演、健康相談等々。
将来は地域最大のイベントを目指す。

★アクションプラン③「エコツーリズムの実施」

〔目的〕

地域資源の活用と地域の魅力発見

〔取り組み方〕

既に実施されており好評である。今後は実施者の増加と質の高さを目指していく。

★アクションプラン④「地元野菜の活用」

〔目的〕

地域資源の活用

〔取り組み方〕

敬老会、体育祭、地域を歩こう等に「豚汁」サービス。その他移動販売車にて地域住民に提供。

★アクションプラン⑤「餅つきの伝承」

〔目的〕

食文化の伝承

〔取り組み方〕

お正月用の餅つきを実施。＜消防団の協力＞ 子供達との餅つき大会。

★アクションプラン⑥「農林産物の販売」

〔目的〕

地域資源の活用。高齢者の生きがい

〔取り組み方〕

地域毎に販売体制を構築する。

★アクションプラン⑦「地域特産品の製造・販売」

〔目的〕

地域資源の活用。高齢者の生きがい

〔取り組み方〕

地域特産品（味噌）の製造・販売体制を構築する。

★アクションプラン⑧「【ふれあいサロン】の実施」

〔目的〕

地区住民相互の連携、親睦

〔取り組み方〕

地区毎に年3～4回実施する。

★アクションプラン⑨「支え合い活動と地域の見回り活動」

〔目的〕

高齢者への配慮及びこころくばり

〔取り組み方〕

畑の草刈り、庭木の手入れ及び散歩時の地域の見回り、声掛け等の心くばり。

★アクションプラン⑩「空き家対策への協力」

〔目的〕

空き家対策と人口対策

〔取り組み方〕

行政との協力体制を構築する。

★アクションプラン⑪「【故郷に帰ろう】キャンペーン」

〔目的〕

人口減少と少子化対策

〔取り組み方〕

個人的な問題でもあるが、「家を頼むよ」と親子で話し合えるような話題の提供。

★アクションプラン⑫「地区毎の歴史、自然文化遺産のまとめ」

〔目的〕

地域の歴史、文化遺産の伝承

〔取り組み方〕

アクションプランに基づき実施した各地区の歴史、自然文化遺産の調査結果を取りまとめる。

★アクションプラン⑬「【地域を歩こう】【地域を知ろう】の活動」

〔目的〕

地域の再発見と健康づくり

〔取り組み方〕

スポーツ協会との連携。地域を皆でハイキング。健康づくり。

★アクションプラン⑭「東吾野 50 の【おらが自慢】の選定と継承」

〔目的〕

地域の再発見と継承

〔取り組み方〕

「おらが自慢」を地域で選定し、東吾野歴史自然文化遺産の 50 を選定し継承する。

★アクションプラン⑮「自然災害等への対応」

〔目的〕

安心、安全な地域づくり

〔取り組み方〕

自治会との協力体制を構築する。



八徳の一本桜



阿寺の岩場

アクションプラン⑧
「ふれあいサロン」の実施

アクションプラン⑨
支え合い活動と地域の
見回り活動

アクションプラン⑩
空き家対策への協力

アクションプラン⑪
「故郷に帰ろう」
キャンペーン

アクションプラン⑫
地区毎の歴史、自然文化
遺産のまとめ

アクションプラン⑬
「地域を歩こう」
「地域を知ろう」の活動

アクションプラン⑭
東吾野 50 の「おらが
自慢」の選定と継承

アクションプラン⑮
自然災害等への対応

顔振峠



諏訪神社

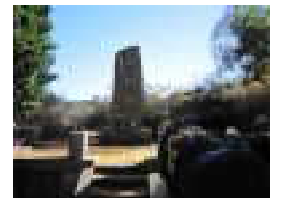


地藏院

299

文 文

吾野



忠魂碑

東吾野地区アクションプランマップ



ユガテの森



福德寺
阿弥陀三尊立像



菅公像

東吾野地区行政センター

東吾野

文



興徳寺



宝篋印塔



長念寺
木造聖観音
菩薩坐像

アクションプラン①
「おらがんち」の発行

アクションプラン②
「ほっこりまつり」
の開催

アクションプラン③
エコツーリズムの実施

アクションプラン④
地元野菜の活用

アクションプラン⑤
餅つきの伝承

アクションプラン⑥
農林産物の販売

アクションプラン⑦
地域特産品の製造・販売